

新 評 論

2021
12
No.319

発行所 © 新 評 論 2021年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 価格税込



「持続可能な開発」戦略によって、農民が生産者に、女性が労働者に、そして自然が資源に…。写真はコロンビア・チョコ県、農作業中のアフロ系農民。(2008年9月 写真提供：幅谷則子氏)

人間・生物・自然を破壊する「持続可能な開発」言説(=知のシステム)の本質を説き明かし、「開発に対するオルタナティブ」を提起した開発学の現代の古典

開発との遭遇

第三世界の発明と解体

アルトゥーロ・エスコバル／北野 収 訳・解説

◆ジャンル：開発学／開発思想／開発人類学

あまたの開発本と本書との決定的な違いは現実の捉え方にある。著者エスコバルによれば、「現実」とされる現象は特定の政治的関心によって秩序化された言説・表象である。ある事柄が突然注目を集め関心事になることを「問題化」と呼ぶ。冷戦の最中、第三世界の後進性が問題化(言説化・表象化)され、開発介入の必要性が叫ばれた。だが、当地の人々の現実(暮らし)が以前と比べ大幅に悪化していたわけではなかった。

言説・表象としての開発「問題」を、著者はフリーコアの生権力概念を大胆かつ明確に現実世界に投影させ、「開発の民族誌」を編んでいく。本書は南米コロンビアを実験地として、世界銀行調査団という「黒船」がこの国に入ってから(一九四九年)の、三つの生権力の物語を軸に展開される。

まず、「言説としての経済学」という物語。ここでは、現実の分析から理論を導き出すのではなく、理論によって単純化・カテゴリー化したものを「現実」として見なす「言説製造の仕組み」が語られ、いわゆる農学、栄養学等、第三世界に導入されたあらゆる近代諸科学に共通する本質が明らかにされる。次に、アメリカや世界銀行の援助を受けた農村開発や栄養改善のプログラムが一国の隅々に

まで官僚組織制度を張り巡らせながら「開発言説効果」を浸透させていく物語、最後に、新たなターゲットとして農民が生産者、女性が追加労働者、自然が資源として切り取られ、開発に新たな意味づけがなされていく物語を通して、現代世界を今も覆いつくす「開発幻想」「持続可能な開発」への夢からの覚醒が呼びかけられる。

開発の時代の幕開けから七〇余年。九・一一、福島、新型コロナを経て、今私たちは「持続可能な開発」言説の下にある規律統治権力の最新バージョンに直面している。「開発のためのオルタナティブ」ではなく「開発に対するオルタナティブ」を提示する本書(一九九五年初版、二〇一二年増補版)は、現代文明と政治社会の根幹部について熟考を迫る「現代の古典」ともいえるべき開発学の必読書であり、コロンビアと同様アメリカの実験国家である日本に住む私たちに、現在進行中の状況を考える至高の分析視角を提供する。(きたの・しゅう 獨協大学外国語学部交流文化学科教授)

ISBN978-4-7948-1201-8 1月刊
A5上製 予五三六頁 予六八二〇円

好評刊「スーザン・ジョージ推薦」
フェアな未来へ
W・サリクス・サンタリウス 編／川村久美子 訳・解説 四一八〇円

著者 Arturo ESCOBAR 1952年コロンビア生まれの人類学者。ノースカロライナ大学チャペルヒル校名誉教授。ポリティカル・エコロジー、科学技術の文化研究、社会運動論に関心をもつ。ポスト開発論・批判開発学の世界的権威の1人。著書にTerritories of Difference, Designs for the Pluriverseなど。

質問・発問をハックする

眠っている生徒の思考を掘り起こす

コニー・ハミルトン
山崎亜矢・大橋康一・吉田新一郎

本書書影

「重要なのは疑問を持ち続けること」(アインシュタイン)。
生徒主体の授業を実現するために「問い」をハックしよう!

質問・発問をハックする

眠っている生徒の思考を掘り起こす

コニー・ハミルトン

山崎亜矢・大橋康一・吉田新一郎 訳

◆ジャンル:教育

教師は一回の授業中(そして在職中)にいくつの「質問」をするのだろうか? 生徒たちに向けて何か質問を発すると、教師はその意図に応じて問いの内容や順番、タイミングを図る。それによって教室の学びの質が決まると言っても過言ではない。だが、「先生が教室で生徒に質問をする」という行為自体がごく当たり前のこととみなされているために、実際には「教室での質問・発問」はルーティン化し、その「質」が問われずにきってしまった。

教師でもある著者は、アメリカ各地における「生徒主体の授業」を視察し、質問・発問を通じて「真に生徒とつながることのできる教授法」を長年にわたり研究してきた。その結果、数多の現場で実際に観察した幾通りもの授業にあるパターンを見出した。教師の口調、伝え方、教室の人間関係が、生徒の学習の質、速度、深さに大きく影響していたのだ。

生徒主体の授業を実現するためには、教室における教師の役割、そして生徒の役割を捉え直す必要がある。本書はそのための最高の手引きであり、考え方のエッセンスだけでなく個々の事例も、日本の教育現場に大きな示唆を与えるだろう。

世界的な教育学者であるジョン・ハッティ教授は、その著書『教師のための可視化された学習』の中で、生徒との信頼関係を築く上で「信頼」「力強さ」「適性」「即時性」という四つの要素が重要だと述べている。本書で紹介されている「質問・発問のハック法」もこの四要素に基づいており、その授業への応用法を具体的に記している。

アインシュタインの言葉にあるように、「重要なのは、疑問をもつことをやめないうこと」である。「正しい質問」を探すことが「答え」に導くのだ。あなたの教室で、生徒は積極的に質問しているだろうか? どのような学習目標を設定すべきだろうか? そして目標達成の最良の方法は何か? 生徒が自ら考え、活発に質問を発するいきいきとした授業のために、本書を通じて「質問」の奥深さ・重要さを確認していただければと思う。

(やまさき・あや 高知工科大学講師)

ISBN 978-4-7918-1200-1 12月下旬刊

四六並製 三四〇頁 予二七五〇円

好評刊 宿題をハックする

(学校外でも学びを促進する10の方法)

S・サックシュタイン・C・ハミルトン

高瀬裕人・吉田新一郎 訳

二六四〇円

著者 Connie HAMILTON 25年にわたり教師、教授法コーチ、校長として教育に関わり続けてきた。現在は教育委員会カリキュラム・ディレクターのかたわら、北米各地の教育現場で相談役として活躍中。本書はS・サックシュタインとの共著『宿題をハックする』に続く二冊目の著書。

好評刊

ISBN978-4-7948-1177-6



**歴史を
する**

L・S・レヴィス・ウィック・C・C・パートン／
松澤剛・武内流加・吉田新一郎訳
〔生徒をいかに教えるか・学び方とその
評価〕 多元的民主主義を支える主
体者意識を育む歴史の授業実践法。
四六並製 三三六頁 二六四〇円

最新刊

ISBN978-4-7948-1198-1



**学校のリーダーシップを
ハックする**

J・サンフランシスコ・シナエス／
飯村幸史・長崎政浩・武内流加・吉田新一郎訳
〔変えるのはあなた〕 自らが創造
的な模範を示し、学校と地域の活性
化に尽力する「校長先生」の新たな像。
四六並製 二五八頁 二四二〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1195-0



学習会話を育む

J・スティーヴンズ／
北川雅浩・滝田徹・吉田新一郎訳
〔誰かに伝えるために〕 ペアやグルー
プでの分担学習・発表・討論とその評価
を実りあるものにする実践例満載!
四六並製 三二二頁 二六四〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1196-7



国語の未来は「本づくり」

P・ジョンソン他／
M・クリステンセン・吉田新一郎訳
〔子どもの主体性と社会性を大切にす
る授業とは?〕 子ども自身が作家とな
る授業とは? 子どもの主体性と社会性を大切にする授業とは?
四六並製 三〇〇頁 二六四〇円

「日本教育新聞」書評
ISBN978-4-7948-1186-8



社会科ワークショップ

富田明宏・西田雅史・吉田新一郎
〔自立した学び手育てる教える方・
学び方〕 主体的に学ぶワークショ
ップ形式で教室が生き生きと変貌。
四六並製 三六四頁 二六四〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1182-0



プロジェクト学習とは

S・ポズナー・J・レヴィン／
池田匡史・吉田新一郎訳
〔地域や世界につながる教室〕
教育における公平性を実現する
「プロジェクト学習」の実践法を詳説。
四六並製 四〇〇頁 二九七〇円

「学校図書館」書評
ISBN978-4-7948-1174-5



学校図書館をハックする

K・A・ホルム・スティーヴンズ・S・エヴァンス／
松田ユリ子・桑田てるみ・吉田新一郎訳
〔学びのハブになるための10の方法〕
学校図書館のポテンシャルを最
大限に活かすための実践的ハック集。
四六並製 二六四頁 二六四〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1193-6



ピア・フィードバック

S・サック・シタイン／
田中理沙・山本佐江・吉田新一郎訳
〔ICTも活用した生徒主体の学び方〕
成果物や発表への意見・評価の反
映で授業、人間関係、教室が一変!
四六並製 一三六頁 二二〇〇円

幼児から民主主義

E・アルネール & S・ソーレマン
伊集守直・光橋翠訳

「スウェーデンの保育実践に学ぶ」

政治への諦念と権威主義を斥け、
参加の意識を育む保育実践の手引き。
四六並製 二四四頁 二二〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1191-2



日常の保育のなかで
「民主主義」は実現できる！
参加意識を育む豊かな保育実践の手引き

挫折ポイント

A・チェインバリン & S・メイジック
福田ステイプ・利久・吉田新一郎訳

「逆転の発想で「無関心」と「やる気ゼロ」をなくす」「学びは必ず挫折する」という前提から教室を変革する具体策。
四六並製 二六八頁 二六四〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1189-9



学びは「必ず挫折する」という前提でスタートする
「挫折のままだよ」という教訓の正しい読み方

増補版 現代社会用語集

入江公康

「社会」を学びたい若者のバイブル、初版後3年間の激動とコロナ禍をふまえた最新キーワードを追補した待望の新版。
四六変型並製 二三八頁 一八七〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1188-2



157のキーワードを手にとり
コロナ禍中／後を思考しよう
社会学の人文学者
最新の知識を加えた待望の新版！

等話

松田道雄

「平等な会話が、あなたの人生と社会を変える」互いに問いかけ合う平等な会話II等話を今こそ！
四六並製 二四四頁 二二〇〇円

「先端教育」書評
ISBN978-4-7948-1173-8



平等な会話が、あなたの人生と社会を変える
松田道雄

九州独立と日本の創生

筑後川入道九仙坊

「楽しいサステイナブルな社会をめざす」「カッパの大将」九仙坊が熱く語る、九州の底力と日本の未来。
四六並製 三八四頁 三二二〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-1199-8



九州独立と日本の創生
カッパの大将(九仙坊)が語る日本の未来

オランダ・ミラクル

松岡洋子

「人と地域の「力」を信じる高齢者福祉」「その人の幸福」に立脚する高齢者福祉の世界最先端を詳細報告！
四六並製 四〇〇頁 三二四〇円

「シルバー新報」書評
ISBN978-4-7948-1190-5



オランダ・ミラクル
人と地域の「力」を信じる高齢者福祉

「兵六」

ひょうろく

柴山雅都

「風を感じるこだわりの居酒屋」愛され続ける居酒屋の歴史・秘話・魅力を3代目亭主が語り尽くす。
四六並製 二四〇頁 二二〇〇円

「山脈」紹介
ISBN978-4-7948-1179-0



兵六
下町の大衆演説、人々の心を揺るがす人生の物語

ラテンアメリカ 地球規模課題の実践

畑恵子・浦部浩之編

貧困・差別・暴力なきグローバル世界を築くために、世界の市民はラテンアメリカから何を学ぶべきか。
A5並製 三三四頁 三三〇〇円

「ラテンアメリカ時報」他紹介
ISBN978-4-7948-1168-4



ラテンアメリカ
地球規模課題の実践
畑恵子・浦部浩之編

『価値を否定された人々』

中野智世・木畑和子・梅原秀元・紀愛子

「ナチス・ドイツの強制断種と『安楽死』」
加害・犠牲者の両面からこの事象を解
明し、過去と地続きの「今」を逆照射する。
四六上製 三三六頁 三三〇〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1192-9



『善のはかなさ』

T・トドロフ 編(テキスト収集及びコメント) / 小野 潮 訳

「ブルガリアにおけるユダヤ人救出」
無力感を克服した人々の行動・感
情はいかにして「善」を到来させたのか。
四六上製 二四八頁 三三〇〇円



『太陽はきつとどこかで輝いている』

M・ゲルエン・バウム・T・ハサク・ロウイ / 林 幸子・酒井佑子 訳

「ボロコーストの記憶」 人類は残虐行為に
うち勝つことができるかと教えてくれる感動
の物語(M・デユカキス、マサチネ・セリッ州知事)。
四六並製 四一六頁 二七五〇円

『週刊読書人』書評
ISBN978-4-7948-1183-7

『テレビジョンの子どもたちから』

改訂新装版 林 幸子 編著

「ナチスに隠れて出された雑誌『MEDEM』
より」 極限状態の中で子どもたちが残
した表現。ロングセラー待望の新版。
A5並製 二五六頁 カラー挿入頁 二六四〇円



『すてきなテーブル』

P・レイノルズ(文・絵) / 島津やよい 訳

「黙食・孤食」「スマホ依存」をいっ
しよに解決! バラバラの家族を再び
結びつける心あたたまる物語。
A4変上製 四〇頁 一七六〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-1194-3

『ぼくは にんげん』

絵文... ビー・タン・レイノルズ / 島津やよい 訳

「おもいやりてほしいだね」 絵本のド
リームチームがおくる希望に満ちた人間
讃歌。世界的ベストセラー日本初上陸!
A5変型上製 三三頁 一二〇〇円



『ぼくのなかの木』

『リーナ・ルウケン(文・絵) / 島津やよい 訳

自然とともにある人間の生を、はじ
ける色彩の層で豊かに描く。自然・生
命・環境について考えるのに最適な絵本。
A4変上製 五四頁 一九八〇円

NHKラジオ「マイあさ」紹介
ISBN978-4-7948-1181-3

『まちがいなんてないよ』

『リーナ・ルウケン(文・絵) / 島津やよい 訳

子どもはみんなアーティスト! 想像
力と絵を描く喜びをやさしく温かく
ときはなつ、現代版『てん』日本上陸!
A4変上製 五四頁 一九八〇円



クリスティー・ロマン・アラビト／
古賀洋一・山崎めぐみ・吉田新一郎 訳

静かな子どもも大切にする

内向的な人の最高の力を引き出す

教室環境や関係づくりなど紹介

■評者 都筑 学(中央大学教授)

座学に加えて、自ら動き学習するアクティブ・ラーニングが推奨される今日の学校教育の中で、積極的な発言や行動が推奨されている。授業中に自ら手を挙げて質問したり、



著者近影(©Alex Kaplan Photo)

発言したりすることも重視される。このような外向的な子どもは、意欲的に学んでいるのだと、多くの教師は思っていることだろう。

それでは、授業中に静かに黙って教師の話聞いていた内向的な子どもは、何も学んでいないのだろうか。そうした問いに対して、本書は真正面から答えている。端的に言えば、その答えは「ノー」である。物静かで、クラスメイトとの交流にも積極的でない

『日本教育新聞』2021年11月8日

子どもであっても、豊かな内面世界を持ち、思索を重ね、多くのことを学んでいるのである。

内向的で静かな子どもが自分の持っている本来の力を発揮するには、学校環境の改善が求められる。教師自身も、静かな子どもが持っている鋭い観察力や深い洞察を生かし、教室内で他の子どもと共有するような授業を展開していくことが求められる。

本書には、ICTの活用や

教室の環境整備、子どもたちの関係づくりなど、さまざまな具体策が紹介されている。著者自身が内向的な子どもだったという体験と教師としての豊富な経験によって、本書の内容はより説得的なものになっている。子どもを見る視点の転換が、教室での豊かな学びを導いていくのだ。

静かな子どもも大切にする

C・ロマン・アラビト／
古賀洋一・山崎めぐみ・吉田新一郎 訳

「内向的な人の最高の力を引き出す」
すべての人が力を発揮できる環境のつくり方やコミュニケーションの構築の仕方を紹介。
四六並製 二八〇頁 二六四〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1187-5

Quiet Kids Count

静かな子どもも大切にする

内向的な人の最高の力を引き出す
クリスティー・ロマン・アラビト
著者自身は内向的な人です。
このような人を無視したまま、
「学校」や「社会」は
成り立つのでしょうか？

本を売る

真面目でも不真面目でも汗をかき続ける

書店員の一日。売上データを基に本を発注する際も、新刊と既刊の入れ替えの際も、判断の基準はその本が「売れているかどうか」。書店員として売上に対して真面目に向き合うほど、「売れている本」について考える時間が増え、「売りたい本」について考えを巡らす時間は減る。また、売上に對し真面目すぎると、他の書店と同じ本ばかりが店頭には並び、味気なくなってしまう。では、売れ筋の本を店頭で並べ、売上を伸ばしつつ、その上で自分が売りたい本を一人でも多くのお客様に届けるためにはどうするか。私が出した答えこそ、「売上に対して不真面目になる」という事。それも生半可な不真面目さではなく、本気で不真面目になるという事だ。

不真面目になつていてる時間は楽しく、かつ早く過ぎ行く。「売りたい本」の素敵な部分をどう伝えるか考えながらPOPを書いたり、目を引くためにどういった展開にするかを考えたりと、時間が早く過ぎ行く分、「売上に真面目な自分」よりも「不真面目な自分」の方が濃い汗をかきながら仕事をしているように感じる。本気で不真面目になれば、売りたい本が売れる本になり、不真面目が真面目になる可能性は高くなる。残念な事に、大半の不真面目は不真面目のまままで終わるのだが、それでも私は書店員である限り、濃い汗をかきながら本気で不真面目になる事をやめないだろう。

本という「モノ」には当然ながら血は通っていない。しかし私は、我々書店員が汗をかくことで、本に血が通い、お客様は本を通じて作り手である「ヒト」の想いやぬくもりを感じ取る事が出来ると信じている。だからきつと、本当に大切なのは汗の濃い薄いではなく、我々書店員が「汗をかき続ける」事なのだ。

店頭の売れる本、売りたい本の比率は書店によって様々。「真面目、不真面目」の中身や程度も、汗のかき方も書店員によって様々だが、ただ一つ、どの書店、書店員にも共通する事が。

「お客様のお越しを心よりお待ちしております。上げております！」

丸善日本橋店 殿塚弘基

本誌表示価格はすべて税込です。

書評日誌(10・22~11・8)

●書評 ●紹介 ●関連記事

- 10・22 ⑩読売新聞教育ネットワーク
『「ようちえん」はじめました!』
- 10・26 ⑩朝日新聞(関西版・夕刊)
『スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む』(二村知子／隆祥館書店)
- 10・28 ⑩山脈『「兵六」』(吉田幸一)

- 11・8 ⑩日本教育新聞『静かな子どもも大切にする』▶p.6
- 12月号 ⑩教職研究『等話』

11月の増刷

たった一つを変えるだけ

[クラスも教師も自立する「質問づくり」]

D・ロス・スタイン+L・サンタナ/吉田新一郎 訳

9刷 2640円

久米宏氏、座間宮ガレイ氏絶賛
ISBN978-4-7948-1056-4スウェーデンの
小学校社会科の
教科書を読む

「日本の大学生は何を感じたのか」
投票率85・8%の国では、小学校社会科で何を教えているのか!?
四六並製 二八〇頁 一九八〇円

立花隆氏絶賛! 3刷出来
ISBN978-4-7948-0737-3

ブラック・アテナ 哀れギリシア文明の
M・バナール/片岡幸彦監訳
[I:古代ギリシアの捏造 1785-1985]
西欧中心主義的な偽「正統世界史」
を修正し近代学芸精神を徹底批判。
A5上製 六七二頁 七一五〇円

本を読む

幼児から民主主義

私たちは「子どもの可能性を信じる」と言いながら、本当にそのための努力をしてきたのだろうか？本書を読んでそう自問しました。私もスウェーデンの保育園を訪れたことがあります。その時、子ども自身が考えることをサポートするのが大人の役割だと教えられました。子どもの考えを尊重しつつ、社会性を育んでゆく保育法をうらやましく思ったものです。本書を読んでその背景がよくわかり、再び考えさせられています。(秋田市 団体役員 渡部雅子 78歳)

生徒指導をハックする

私が担任するクラスは、いわば「相互不寛容」の状態にあります。互いが互いの非を認められず、同じような問題ばかり起きます。「生徒指導のあり方・考え方」そのものに問題があるのかとも思いますが、本書を手に取りました。その中でミディエイション(調停)の考え方が特に参考になりました。問題行動によって「損なわれたもの」に目を向ける姿勢、それによって生徒の感情に寄り添うことの大切さを教えてくれました。新学期は、

もつと生徒一人一人をよく見て、寄り添えるようにしたいです。(柏崎市 中学校教諭 上山晃平 26歳)

挫折ポイント

授業をしていて、「わからないからやりたがらない」のか、「わかっているが面倒なのでやりたがらないのか」を見極めようとしてきました。挫折ポイントに差し加えていくと捉えられ、問題が見えてくるように思いました。固定的な学習で「見せかけの努力」を子どもがしないですむよう、チャレンジとサポートを心がけたいと思います。「挫折ポイント」の三段階評価法も活用したいです。(香取郡 教員 小山茂雄 61歳)

好評刊

生徒指導をハックする

(育ちあふミディをつくる)

N・メイナード+B・ウィンスタイン

高見佐知・中井悠加・吉田新一郎 訳

日本の法人フランチャイジー

(消費経済の知られざる担い手)

川端基夫

オーディエンスの鳥

(「アメリカの鳥類」セレクション)

ジョン・シエームズ・オーディエンス

編集部から

アメリカ+世界銀行は現代の征服者だ。勝手に第三世界を「発見」し、「開発の必要性」を押しつけた。そこからこぼれ落ちた第三世界の現実に立脚していたはずの国連の各種「目標」も、いまや「経済」に収斂されてしまった。新刊「開発との遭遇」は、増長する「持続可能な開発言説」の欺瞞と非合理性を照らし出す人類学の新たな古典。ご期待下さい▼M・バナール代表作「ブラック・アテナ」、長らく品切でしたが増刷出来です！ギリシア文明のアフロ・アジアの起源を、西洋の反ユダヤ・アリア至上主義がいかに歪めたかを鮮やかに解明。今年4月に逝去された評論家の立花隆氏も「歴史を見る目を刷新してくれる本」と絶賛されています。年末年始の読書リストにぜひお加え下さい。

営業部から

▼直近3ヶ月(2021年8月~10月)弊社の書籍売上ベスト15をご紹介します。

- ① スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む
- ② 幼児から民主主義
- ③ 日本の法人フランチャイジー
- ④ 「価値を否定された人々」
- ⑤ たった一つを変えるだけ
- ⑥ オランダ・ミラクル
- ⑦ 増補版 現代社会用語集
- ⑧ プロジェクト学習とは
- ⑨ 歴史をする
- ⑩ 学校図書館をハックする
- ⑪ ギヴアー 記憶を注ぐ者
- ⑫ あなた自身の社会
- ⑬ だれもが「科学者」になれる！
- ⑭ 静かな子どもも大切にする
- ⑮ ぼくは にんげん

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにてお名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。